

地方創生応援税制を活用した「0歳から100歳までの立腰・体幹遊び」と 日本の心を伝える諸活動連携日本再生国民運動事業

令和7年5月

「0歳から100歳までの立腰・体幹遊び」講師養成講習会 兼 講座

マナーキッズ® 講師養成講習会シリーズ

怪我をしやすい子供、正しく座れない子供、落ち着きがない子供が増えている。

その理由は、姿勢が悪く、「体幹」が育っていないから。

体幹の身についた子供は、美しい姿勢になり、運動能力が高まり、学力も向上する。

3歳からでは遅い、0歳から乳幼児・児童の発達に応じた「立腰・体幹遊び」で、子供の心も体も健康に!!

人間形成の礎石となる「三つ子の魂」を育むことが必須!!



1. 開催日時

令和7年5月1日(木)10時~5月10日(土)21時

この期間中にオンデマンド配信(動画・音声・文書で下記内容を配信します。)しますので、好きな時間に受講できます。

2. 開催場所

オンデマンド配信(アクセス方法は別途ご案内します。)

3. 講師・内容

(合計で3時間弱)

・「0歳からの立腰・体幹遊び」講師養成講習会兼講座の趣旨・狙い

公益社団法人マナーキッズ。プロジェクト 田中日出男 理事長

・0歳からの立腰教室 江崎尚子 福岡県福岡市清水保育園 園長

・0歳からの体幹遊び

子供の体幹を鍛える大切さ 公益社団法人マナーキッズ。プロジェクト 川淵三郎 最高顧問

乳幼児 村井つかさ 甲斐市あおぞら保育園 園長

3歳~6年生 根本正雄 根本わくわく体操教室 代表

・マナーキッズ。体幹遊び教室司会進行要領

公益社団法人マナーキッズ。プロジェクト 田中日出男 理事長

・運動遊びが子供の脳とからだを鍛える

居関達彦 公益財団法人外遊び体育遊具協会 安田式体育遊び研究所 所長

・日本の伝統的な美しい姿勢・挨拶 鈴木万亀子 小笠原流礼法 的伝総師範

・家庭内の躰 鈴木万亀子 小笠原流礼法 的伝総師範

・「マナーキッズ。」調べ 明石要一 千葉敬愛短期大学 学長

・食と健康 健康の鍵は3~5歳位までに決まる腸内細菌

道見重信 一般財団法人食と健康財団 前理事長

・「0歳からの立腰・体幹遊び」の効果 子供の体幹を鍛える研究-正しい姿勢のもたらす教育的効果の検証

東京都教職員研修センター、早稲田大学スポーツ科学学術院元「子供の姿勢研究班」

間野義之 早稲田大学スポーツ科学学術院教授、博士(スポーツ科学)

・「幼児期の言語機能に及ぼす模倣運動の影響」大森 肇 筑波大学 名誉教授

・「規律正しい児童は学力も大きく向上する」品川区立浜川小学校他



4. 参加費

「0歳からの立腰・体幹遊び」講師養成講習会受講者 2,000円

実技教本及び認定証の郵送をご希望の方は、郵送料他として500円、合計2,500円。

「0歳からの立腰・体幹遊び」講座 500円

実技教本の郵送をご希望の方は、郵送料他として500円、合計1,000円。



5. 認定証

認定証を希望された方は、内閣府承認の「マナーキッズ。講師Ⅱ」資格試験を受験いただきます。

これは認定証資格審査基準(実技教本記載の知識要件)に基づく内容です。

合格(80点以上)されましたら、「マナーキッズ。講師Ⅱ」認定証を交付致します。

不合格の場合は、補講及び再試験により、合格されるまで挑戦していただきます。

6. 募集人員

「0歳からの立腰・体幹遊び」講師養成講習会 100名以内(先着順)

「0歳からの立腰・体幹遊び」講座 100名以内(先着順)

7. 対象

小学校・幼稚園教諭、認定こども園保育教諭、保育士、校長、園長、元教諭、元保育士、元校長、元園長、

各スポーツ、音楽・文化活動指導者、シニア、学生、その他マナーキッズ。の普及活動に関心のある方々。

なお、「0歳から100歳までの立腰・体幹遊び」講座は、子育て中、これから子育てをする保護者が対象です。

8. 申込先

右記の「参加申込書フォーム」からお申込みください。



参加申込フォーム

https://fundexapp.jp/mannerkids_event/entry.php?event=900055



主催：公益社団法人マナーキッズプロジェクト 後援：スポーツ庁



公益社団法人
マナーキッズ® プロジェクト

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ3階
TEL: 03-3339-6535 FAX: 03-6426-1580
E-mail: office365@mannerkids.or.jp
URL: <http://www.mannerkids.org>

マナーキッズ

検索

地方創生応援税制を活用した「0歳から100歳までの立腰・体幹遊び」と 日本の心を伝える諸活動連携日本再生国民運動事業

日本の子供・若者の憂慮すべき現代的(社会的)課題を このまま放置していいのだろうか？

- ◆ 運動不足が深刻 → 「体幹」が鍛えられておらずケガする子が増
- ◆ 姿勢が悪い → 健康、脳に影響
- ◆ 食生活の変化 → アレルギー、不妊症、奇形児等
- ◆ 残念な社会現象 → いじめ、暴力、不登校、学級崩壊等

その上、日本の若者は、諸外国の若者に比べて、
自己肯定感を肯定的に捉えている比率が低い傾向にあると指摘されております。

人間形成の礎石となる 「三つ子の魂」を育むことが必須

リつよう 立腰 (腰骨を立てる)



森信三氏(教育哲学者)提唱
協力 一般社団法人実践人の家 NPO法人の土台づくり

0歳からの体幹遊び



富山房インターナショナルより発行

「マナーキッズ」調べ



姿勢・挨拶



「よろしくおねがいします」
「ありがとうございます」と
言うてからからだをたおす

食と健康

